

市政その他のお知らせ

食料などを無料で配布します

生活に困っている大学生以下の子どもがいる世帯・大学生(短大生・専門学校生・留学生を含む)主備多摩地域企業・大学等連絡会(ゆるたまネット)備考詳細は、ボランティア通信11月号・ふくしだより11月15日号参照多摩ボランティア・市民活動支援センター



「東京都水道局アプリ」をご利用ください

スマートフォンから簡単・スピーディーに、水道に関する各種手続きや料金の支払いができます。

その他、検針票や過去の利用状況・水道局からのお知らせなども確認できます。

備考詳細は、東京都水道局 https://www.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/tetsuduki/suidoapp/ 参照 1002423 東京都水道局多摩水道改革推進本部調整部 業務指導課 042(548)5371



防災行政無線を用いた全国一斉のJアラートの情報伝達訓練を行います

11月15日(水)午前11時ごろ方法市内112カ所に設置してある防災行政無線から一斉に放送放送内容[チャイム]+「これはJアラートのテストです」×3回+「こちらは、防災多摩です」+[チャイム]確認方法①自動音声応答電話番号(アンサーバック)050(5433)9162②放送内容確認専用サイト http://tama-city.site.ktaiwork.jp/ 参照(夕焼けチャイムなどを除く。放送内容確認専用サイトは過去の内容も掲載しているため、要日時確認)1012896 防災安全課 (338)6802



消防団員募集中!



1001710 防災安全課 (338)6802・(339)7422

市内で火災が発生しています

市内でたばこ火災が多発しています

令和4年に東京消防庁管内でたばこ火災が571件(速報値)発生しました。これは、全火災原因の約15%を占めています。

居住者がベッドで喫煙中に火種が掛布団に落下したことにより着火したり、敷地内のごみ置場に火種の残った吸い殻を捨てたため周囲のごみに着火したりした事例などがありました。たばこ火災を防ぐには、①寝たばこを絶対にしない②くわえたばこで作業しない③火のついたたばこを手を持ったまま歩き回らない④吸い殻は、灰皿やごみ箱に溜めない⑤吸い殻は、水につけるなど、完全に消えたことを確認した後に廃棄する⑥たばこの投げ捨てや灰皿がない場所での喫煙はしない⑦喫煙場所に指定されている場所で喫煙する、といったことに注意してください。たばこ火災の予防にご協力をお願いします。

ごみ収集車で火災が発生しました

9月20日午前10時20分ごろ、ごみ収集車から火災が発生しました。

幸いけが人は出ませんでした。ごみ収集時に火事が起きると、作業員や近くにいる人がけがを負ったり、車両が破壊したりするおそれがあります。また、運んだ先の多摩清掃工場に施設に損害を与えると、ごみ収集が停止し、市民生活に重大な影響を及ぼします。

リチウムイオン電池やモバイルバッテリーなどの電池類、スプレー缶は「有害性ごみ」として無料で収集します。「燃やせないごみ」などの有料指定袋には絶対に入れないでください。

1002069

【共通事項】

火災予防について=多摩消防署 予防課防火査察係 (375)0119、ごみの捨て方について=市役所資源循環推進課 (338)6836





健幸都市
多摩市

Let's 健幸まちづくり! Vol.10

健幸まちづくりは、「健幸都市・多摩」の実現に向けて、行政だけでなく、市民・NPO・団体・事業者・大学などがともに進める、まちぐるみのチャレンジです。今回は、スポーツを通して地域を盛り上げる多摩市スポーツボランティアの白岩さんと久保田さんのお話をお聞きしました。

1002745 健幸まちづくり推進室 (338)6916



▲健幸まちづくりについて詳細はこちら



▲東京2020オリンピック自転車競技ロードレース

スポーツボランティアを始めたいきっかけは?

白岩さん スポーツボランティアの制度ができる前の話ですが、令和元年に東京2020オリンピック自転車競技ロードレースのプレイベントがあって、たま広報でボランティアを募集しているのを見て申し込みました。タイヤ関係の仕事をしていて、よくレース場でイベントの手伝いなどをしていたため、「支える側」に昔から興味がありましたね。

久保田さん 私も同じロードレースプレイベントに参加しました。もともとオリンピックに関わりたと思っていて。他の競技場でのボランティアも考えましたが、多摩市を通るイベント

というのは他になかったもので、ぜひ参加したいと応募しました。

—実際にボランティアを体験してどのように感じましたか?

白岩さん 今まで見る専門だったのが「1つのイベントとして自分も一緒に参加しながら盛り上げているんだな」と感じました。ボランティア同士でも、一緒にやっという一体感がありますね。

久保田さん 参加してみないと分からない楽しさですね。スポーツボランティアの良いところは「大会側の人」になれるところだと思います。市民として、個人としてスポーツを楽しむ気持ちと、大会と一緒に参加できているという特別感があります。



▲白岩さん

白岩さん 普段の生活ではなかなか味わえないことってありますよね。日常のルーティンから外れて、全く違うことをすることが新たな刺激になり、リフレッシュになっています。

久保田さん こういう機会がないと、なかなか自分で見つけて関われないと思うので、スポーツボランティアの制度を作ってくれたことに感謝しています。



▲久保田さん

—この先、どんな風に活動していきたいですか?

白岩さん できれば地元を盛り上げていきたいので、地元のイベントのお手伝いをしたいです。多摩市にはスポーツ施設が充実しているので、色々なスポーツ競技を誘致したら面

白いと思います。オリンピックを機会に、いろんなスポーツを盛り上げていきたいです。

久保田さん もっといろんなスポーツに参加したいです。スポーツに限りませんが、地域の子もたちや親子でのボランティア活動の機会が増えるといいなと思います。活動を通して色々な人たちと触れ合ったり、このまちを好きになったり。そんなお手伝いもできたら嬉しいです。

多摩市スポーツボランティア募集中!

市が主催・協力するスポーツイベントなどの企画・運営をサポートしていただける方を募集しています。スポーツイベントを通して、一緒に地域を盛り上げませんか?

スポーツボランティアの詳細や申し込み方法は、公式ホームページをご覧ください。

1011180 スポーツ振興課 (338)6954



